

避難生活支援

リーダー / サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加
無料

定員あり

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「**避難生活支援リーダー／サポーター**」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。



研修（避難所運営演習）

日 時

1日目：令和8年10月10日（土）10:00～16:00

2日目：令和8年10月11日（日）10:00～16:00

会 場

日向市総合体育館

（日向市大字日知屋12106番地（大王谷運動公園内））※駐車場あり

持ち物

昼食、飲み物、筆記用具、バインダー（クリップボード）、屋内用運動靴

実践に
役立つ

どなたでも
参加可能

プログラム

1 日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2 日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

詳細は裏面へ



研修講師

水野 直樹 氏



ソナエトコ
理事長

1997年から、FM791にて「防災・まちづくり・教育」をテーマとした番組を担当。現在まで29年間、取材活動が続いている。2013年、特定非営利活動法人ソナエトコを設立。親子に向けた防災教育を中心に取り組む。2016年熊本地震の際は、レスキューストックヤードに同行し、被災者支援、避難所運営支援について学ぶ。その後は行政と連携し、仮設住宅、みなし仮設住宅に暮らす住民の支援活動を行った。2024年、社会教育士を取得。社会教育という切り口での防災活動を開始している。

林 智子 氏



佐賀整肢学園 かんざき日の隈寮
生活支援員

2019年、大学2年生から被災地での活動に取り組み、令和3年佐賀豪雨災害ではサロンにて足湯を実施。食事の楽しみや喜びを通じて、被災者と共に活力回復の機会に繋がった。その後も熊本県人吉市、宮崎県延岡市、佐賀県唐津市などで、個別訪問を通じた足湯による活動を継続。令和6年能登半島地震では珠洲市のサロン活動にて被災者との交流を深めた。現在は佐賀県内の福祉施設で生活支援員として勤務し、現場での実践を通じて防災意識の向上にも力を注いでいる。

松永 鎌矢氏



リエラ
代表理事

大分県中津市出身。2017年九州北部豪雨の被災地支援をきっかけに、2019年にNPO法人リエラ（大分県日田市）を設立。被災地支援や防災活動、移住定住に関する取り組みを行っている。

被災地支援：令和2年7月豪雨、令和6年能登半島地震、令和7年佐賀関大規模火災等／委員等：大分大学地域経済社会教育開発センター客員研究員、大分県防災教育推進委員会委員、大分大学クライシスマネジメント機構外部評価委員、大分県防災アドバイザー、大分県防災教育アドバイザー

渡邊 麻由 氏



全国社会福祉協議会
全国災害福祉支援センター

災害派遣福祉チーム静岡DWATとして、熱海市土砂災害のホテル避難所、能登半島地震（金沢市1.5次避難所、七尾市・志賀町避難所）、牧之原市竜巻災害における在宅避難支援などに従事。DMAT、JRAT、災害ボランティアセンター、行政等と連携し、被災者支援を実践。県介護福祉士会認知症ケア講師、県個別避難計画作成アドバイザー、内閣府災害ケースマネジメント統括マネージャーを務める。約20年、町社会福祉協議会で地域福祉活動に携わり、現在は災害福祉専門人材として活動している。



連絡事項

- ・ どちらかの日程のみの参加も可能です。必ずしも両日の見学は必要ありません。
- ・ 駐車場はございますが、数に限りがあるため、できるだけ乗り合わせでお越しいただきますようお願いいたします。
- ・ 当日は動きやすく、体温調整しやすい格好でお越しください。
- ・ **オブザーバーとしての参加になりますが、場合によっては研修に参加していただく可能性がございますので、ご了承ください。**
- ・ 当日はテレビの取材や記録・広報のため、撮影を行う場合があります。予めご了承ください。



お申込方法・窓口 申込締切：9月25日(金)

- ・ 必要事項を記入のうえ、以下のフォームよりお申込みください。
<https://ttzk.graffer.jp/pref-miyazaki/smart-apply/surveys/5648890882790671297>
- ・ 応募が多い時は先着順となり、当選の有無については各自へ連絡をさせていただきます。
- ・ 申込みに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。



お申込みフォーム

宮崎県 危機管理課 担当：福重

電話：0985-26-7066

メール：kiki-kikikanri@pref.miyazaki.lg.jp

研修に関する お問い合わせ先

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー／サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所（担当：有賀、吉村、津賀）

TEL：03-5402-5355 MAIL：leader-supporter@dynax-eco.com